

◇本時の目標

鳥やくちばしについて書かれた文章に興味をもち、学習の見通しをもつことができる。

◇主に活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等

拡大提示装置

Google スライド

	学習活動	★ICT 活用場面
導入	1 鳥やくちばしについて知っていることを話し合う。 2 くちばしクイズをする。	★Google スライドで作成したクイズを、電子黒板を使って提示する。
	「くちばし」をよんで、がくしゅうのごうるをきめよう。	
展開	3 「くちばし」を読んで、初発の感想を書く。	★拡大提示装置でワークシートを投影し、ワークシートの書き方を確認する。
まとめ	4 学習課題をたてる。 5 本時の振り返りをする。	



きつぎ



ペンギン

◇授業のポイント

本教材「くちばし」は、児童にとって初めての説明的な文章であり、「問い-答え-説明」の基本的な文章構成の繰り返しになっている。単元の導入では、鳥やくちばしについて知っていることを出し合ったり、くちばしクイズをしたりすることで、本教材に興味をもたせることができる。

◇授業を振り返って

児童は、説明的な文章に苦手意識をもつことなく教材文を読み進めることができた。学習課題をたてる場面では、「他のクラスにくちばしクイズを作ってあげたい。」という意見が出て、導入での「くちばしクイズ」が学習課題に繋がった。

◇本時の目標

昭和22年と現在の練馬区の地図や写真を比較して、違いを話し合い、練馬区の様子や人々の暮らしの移り変わりに興味・関心をもち、学習問題を立てる。

◇主に活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等

拡大提示装置

パワーポイント

	学習活動	★ICT 活用場面
導入	1 昭和22年と現在の練馬区の航空写真を見比べて気付いたことを話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">昔と今の練馬区の様子をくらべよう。</div>	★副読本の資料を Xsink で拡大提示装置に提示する。
展開	2 同じ場所の昔と今の写真を見て、さらに気付いたことを話し合う。 ・交通について ・暮らし方について	★気付いたことを項目別にオクリンクで提出するように指示する。
まとめ	3 練馬区の移り変わりについて知りたいことを出し合い、学習問題を作る。	★知りたいことをオクリンクで提出するように指示する。



昭和31年頃



平成29年頃

大泉学園駅のむかしと今

◇授業のポイント

拡大提示装置に昔と今の地図や写真を大きく提示することにより、児童は興味・関心をもって資料を注視し、違いを発見することができた。

◇授業を振り返って

詳しく見せたい部分を拡大したり、2枚を同時に比較したりして提示の仕方を工夫するとより効果的だった。

◇本時の目標

聖徳太子の政治の特色を調べ、天皇中心の国づくりが進められたことを捉える。

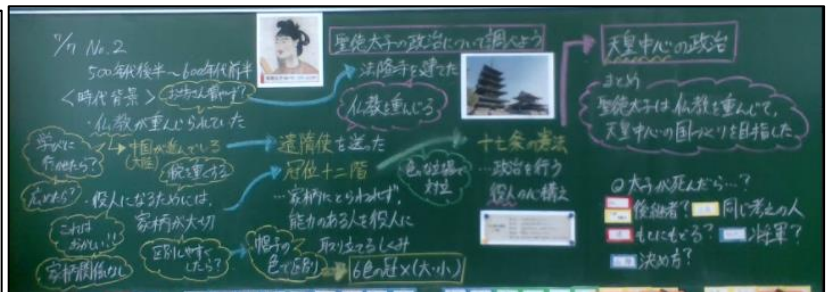
◇主に活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等

拡大提示装置

Google スライド

	学習活動	★ICT 活用場面
導入	1 聖徳太子が政治を行っていた時代の時代背景を理解する。 2 時代背景から、自分がその時代で生きていたらどのように政治をするか考える。	★Google スライドの資料を、電子黒板を使って説明する。
展開	3 聖徳太子がどのようなことを行ったかを調べる。	
まとめ	4 本時の振り返りをする。	

聖徳太子の政治について調べよう



◇授業のポイント

本実践では、当時の時代背景を基に、自分だったらどのように政治を行うのかを考えさせ、実際の聖徳太子が行った政治と比べる活動を取り入れた。時代背景についてスライドを使って教師が簡潔に説明をすることで、思考のスタートラインを揃えることを目指した。

◇授業を振り返って

Google スライドを使うことで、当時の聖徳太子の立場や、仏教が大切にされていたことを抑えることができた。また、使用したスライドを共有ドライブに保存することで、児童が授業後にそのスライドを見て振り返ることができた。